指定管理施設の管理運営状況にかかる評価表　【 令和7年度分 】

施設名	佐田老人福祉センター「潮の井荘」	施設所管課	高齢者福祉課
指定管理者	東須佐地区連絡協議会	指定管理期間	令和3年04月01日　から 令和8年03月31日　まで

1．総合評価

市	【優れていると評価した点】 市や設備保守業者と連携を取りながら、良好な施設の維持管理をしている。利用者や地域住民に対して誠実な対応をして交流を深め、施設の評価を高めている。高齢者をはじめとする地域住民の健康増進、福祉活動の拠点となるよう地域に密着した取組を実施した。
	【改善すべき点】 施設老朽化が進んでおり、令和８年度耐震化工事にあわせてリフレッシュ工事を行う。
指定管理者	【優れていると評価した点】 設は老朽化していて故障など不便な部分も多いが、職員が清掃、業者による点検などで施設管理をきちんとしており、お客様とのコミュニケーションもよくとれている。
	【改善すべき点】 入浴客の横ばいあるいは減少に対しての対処を考えていく。

2．施設利用について

総括	季節毎に薬湯を用意するなどのサービスをはじめ、利用者の立場に立った接遇を心掛けており、地域住民が安心して利用できるように対応している姿勢が評価できる。

⑴ 収支状況の推移（自主事業を含む）

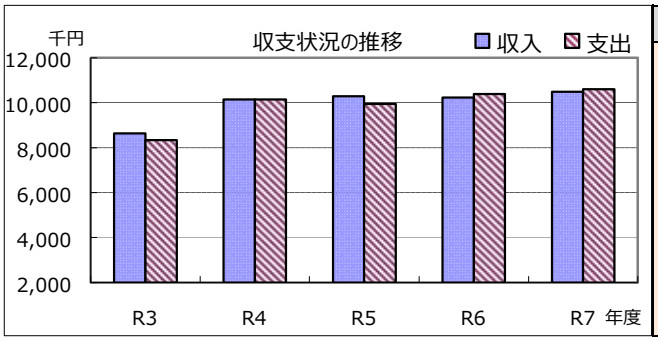
（単位：千円）

	項目	R3	R4	R5	R6	R7
施設の収支	収入	8,636	10,145	10,290	10,241	10,498
	うち指定管理料	7,571	8,724	8,657	8,691	8,980
	うち利用料	444	753	907	846	792
	その他	621	668	726	704	726
	支出	8,341	10,145	9,945	10,387	10,602
	差引	295	0	345	△ 146	△ 104

＜上記以外の市の収入、支出＞　（単位：千円）

	項目	R3	R4	R5	R6	R7
市の収支	収入（使用料）	6	6	6	6	6
	支出	1,142	476	6,327	2,424	1,779
	うち修繕費	1,139	473	2,036	2,420	1,620

※大規模修繕を除く

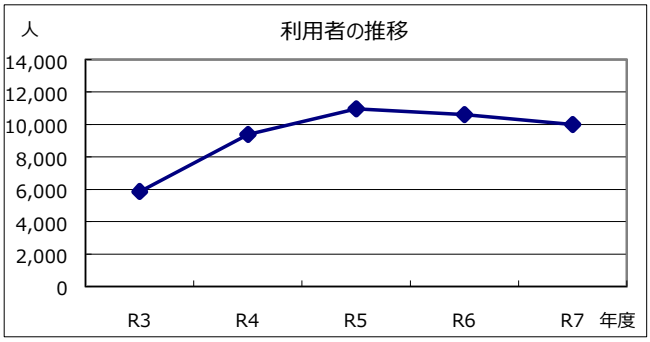


収入増・コスト削減に関する取組
・施設の環境整備など可能な限り職員で対応したり、地元ボランティアの協力により、外部委託経費を抑え、コスト削減に努めた。

⑵ 利用者の推移

（単位：人）

利用者	R3	R4	R5	R6	R7
	5,865	9,382	10,971	10,610	10,006



利用者の増に向けた取組・利用の動向
・令和３年度は、新型コロナウイルス感染症及び温水ヒーター故障による温浴施設の休館（令和３年２月～令和３年９月）のため、利用者数が減少したが、令和４年度は回復した。 ・令和５年度は近隣の温浴施設が当施設だけになった影響等で利用者が増えた。 ・人口減少等により令和６年度以降は横這い、又はゆるやかに減少すると思われる。

⑶ 利用者アンケート

アンケートの実施状況
アンケートの実施に加えて、地縁団体の特性を活かして地元の利用者からの意見聴取を常時行っている。

回答数	職員の対応・マナー・説明、施設管理・サービス				主な意見（問題点）・対応（効果）
16 件	①非常に良い	13	件	81.3 %	・安くて清潔で気持ちの良い温泉だった
	②良い	3	件	18.8 %	・接客も親切で気分良く利用できた
	③ふつう		件	0.0 %	・再オープンを楽しみにしている
	④悪い		件	0.0 %	
	⑤非常に悪い		件	0.0 %	

⑷ 住民サービス向上の取組・事例

窓口に意見箱を設置して利用者の声の把握に努めている。また、高齢者クラブや社会福祉協議会等と連携し、高齢者等の各種活動への参加を促している。

３．自主事業について

総括	高齢者を中心とした地域活動に積極的に施設を利用してもらい、親切・丁寧な対応で集客を図っている。地域の中の重要な施設であり、その一員であると自覚し、積極的に地域と交流を図っている点が評価できる。
実施状況	季節ごとに薬湯の提供、利用者へのお茶サービスを実施した。 例年行っている地域イベント（須佐神社やスサノオウォークなど）との連携した活動を実施した。

４．施設の維持管理・安全対策について

・施設、設備が老朽化しており、修繕費がかさむ傾向にあるが、適切な保守点検を実施し安定した施設運営ができている。
・危機管理マニュアルを作成し、避難訓練を実施している。

５．職員（従業員等）の接遇・研修について

接遇については、利用者からの評価がよく特段の問題はないが、更なるサービス向上のため、外部の講座や研修を積極的に受講する必要がある。